

令和2年10月16日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院人間文化研究科
准教授 谷口 由希子（電話：052-872-3473）
名古屋市子ども青少年局子ども福祉課
課長 加藤 秀一（電話：052-972-2519）
（名古屋市政記者クラブと同時発表）

「ようこそ大学へ！プロジェクト
—施設の子どもたちへの学習支援—」
名古屋市立大学にて10月24日（土）・25日（日）開催のご案内

本プロジェクトは、子どもたちが大学の雰囲気を経験することで、学習支援と高校・大学進学への動機づけを促すことを目的とし、児童養護施設等で生活する子どもたちの大学体験企画です。平成25年度から名古屋市立大学大学院人間文化研究科（谷口由希子研究室）が中心となり、子どもたちが「1日名市大生」となり、学びの場を施設から大学へと場所を移し、学習支援や研究内容紹介を行い、学生生活体験をする活動を7年続けています。

プログラムには、子どもたちが研究室に訪問し教授らに質問をする「教授カフェ：研究室訪問」、図書館ツアー、大学生による講義内容紹介など研究機関である大学ならではのものもあります。

名古屋市立大学では名古屋市と連携し、大学生がボランティアによる学習支援を実施しており、施設で学習支援をしている学生が学ぶ大学という場で交流することは子どもにとっても学生にとっても新しい発見に繋がるものとなっています。

児童養護施設で生活する子どもたちが大学に外向くという取り組みは、全国的にも珍しい取り組みですので、是非ご取材いただきますようお願い申し上げます。

※児童養護施設とは、なんらかの事情で保護者とともに暮らすことのできない子どもたちが生活している場であり、全国に約600ヶ所、約2万5千人（名古屋市は13ヶ所、約600人）の子どもたちがいます。

記

1 日 時 令和2年10月24日（土） 午前の部 9：30～12：00
午後部の部 13：30～16：00
令和2年10月25日（日） 午後部の部 13：30～16：00

※新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため、3グループにわけて分散して実施します。

- 2 場 所 名古屋市立大学滝子キャンパス 人文社会学部棟（1号館）他
（名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1）
- 3 内 容 児童養護施設等の子どもたちを名古屋市立大学に招待し、子どもは「1日名市大生」となり、大学生とペアを組み、学生生活を体験する。具体的には、教授カフェ：研究室訪問（子どもたちがを訪ね教授らに質問する）、図書館ツアー、大学生による講義内容紹介や学習支援などを行うもの。
- 4 参加予定 児童養護施設・母子生活支援施設・児童自立支援施設・里親宅等で生活する中学3年生～高校生 約25名 ボランティア学生約40名
- 5 問い合わせ 名古屋市子ども青少年局子ども福祉課 電話：052-972-2519
名古屋市立大学山の畑事務室 教務係 電話：052-872-5703
名古屋市立大学人間文化研究科谷口由希子研究室
電話：052-872-3473 Email: tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp
- 6 協 力 名古屋キワニスクラブ
名古屋市社会的養育施設協議会
- 7 そ の 他 当日企画の他、大学の様子や授業内容を紹介するDVDを作成し、配布します。DVDは、名古屋市立大学の学生が中心となり制作をしています。DVDには、名古屋キワニスクラブの皆様にも出演のご協力をいただき、社会人としての仕事のやりがいや学生生活とのつながりについてご紹介いただいています。

<取材時にお願いしたい留意点>

参加児童の多くについては、個人が特定できる記述や児童の写真、映像等の掲載をご遠慮いただくよう協力をお願いします。

なお、一部の児童については「後姿なら撮影可」となっております。子どもたちの研究室訪問や大学生体験の様子をはじめ学生及び大学教員、大学職員への取材は可能です。